

I 第10週の発生動向 (2017/3/6~2017/3/12)

- インフルエンザについては、弘前保健所管内で**注意報**が発令されました。東地方保健所+青森市保健所管内、上十三保健所管内、むつ保健所管内では**警報**が継続しています。三戸地方保健所+八戸市保健所管内では、**注意報**が継続しています。
県全体では4週連続して定点当たり報告数が減少しましたが、弘前保健所管内では、第8週に解除になった注意報が再び発令され、五所川原保健所管内を除くすべての保健所管内で警報又は注意報が発令されていることから、引き続き注意が必要です。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、定点当たり報告数が県全体で第5週から6週連続して増加しています。また、弘前保健所管内を除くすべての保健所管内で前週に比べて増加していることから引き続き注意が必要です。
- マイコプラズマ肺炎については、むつ保健所管内で定点当たり報告数が2週連続して増加していることから注意が必要です。

II 第10週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方保健所+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科	インフルエンザ	151	11.62	153	10.20	205	13.67	52	7.43	124	13.78	125	20.83	810	12.46	-168
小児科	RSウイルス感染症															-4
	咽頭結膜熱	1	0.13	2	0.22	3	0.30	1	0.20					7	0.17	0
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	3.13	27	3.00	27	2.70	21	4.20	19	3.17	19	4.75	138	3.29	39
	感染性胃腸炎	46	5.75	6	0.67	20	2.00	20	4.00	10	1.67	7	1.75	109	2.60	0
	水痘	1	0.13			1	0.10	2	0.40	6	1.00			10	0.24	3
	手足口病			1	0.11	8	0.80			2	0.33			11	0.26	7
	伝染性紅斑	8	1.00	1	0.11					3	0.50			12	0.29	2
	突発性発しん	1	0.13	1	0.11	7	0.70			1	0.17	2	0.50	12	0.29	-2
	百日咳															0
	ヘルパンギーナ					2	0.20							2	0.05	1
流行性耳下腺炎	1	0.13					1	0.20			1	0.25	3	0.07	-3	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	1	0.50			1	0.50							2	0.18	-4
基幹	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎					1	1.00					7	7.00	8	1.33	1
	無菌性髄膜炎															0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

感染症の窓

梅毒(五類全数把握疾患)

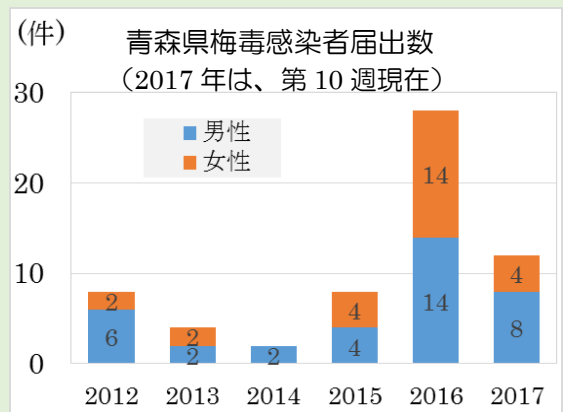
梅毒は、性的な接触などによってうつる感染症で、原因は、梅毒トレポネーマという病原菌です。感染すると全身に様々な症状が出ます。

第I期は、**感染後約3週間**で、初期には、感染がおきた部位(主に陰部、口唇部、口腔内、肛門等)にしこりができたり、股の付け根の部分のリンパ節が腫れることもあります。治療しなくても自然に軽快しますが、**体内から病原体がいなくなったわけではなく、他の人にうつす可能性もあります**。感染した可能性がある場合は、**この時期に梅毒の検査**が勧められます。

近年、性感染症の中でも、梅毒の感染者の届出数が全国的に増加しています。特に、女性の届出数が大幅に増加していることから、厚生労働省では注意を呼びかけています。青森県内の届出数は、2016年に前年の3倍以上の28例に増えました。2017年は、第10週現在で既に12例に達しており、今後の発生動向に十分注意が必要です(図)。

梅毒は早期の治療で完治が可能です。検査や治療が遅れたり、治療せずに放置したりすると、重大な合併症を起こすことがあります。早めに医療機関を受診しましょう。

○詳しくはこちらをご覧ください [厚生労働省\(梅毒Q&A\)](#)



Ⅲ 全数把握疾患

- ・結核(二類全数把握疾患)：弘前3人、三戸地方+八戸市1人、五所川原2人 (2017年計:59人)
- ・A型肝炎(四類全数把握疾患)：上十三1人 (2017年計:1人)
- ・レジオネラ症(四類全数把握疾患)：三戸地方+八戸市1人 (2017年計:2人)
- ・梅毒(五類全数把握疾患)：上十三1人 (2017年計:12人)

Ⅳ 病原体検出情報

※ () 内は、検査材料及び検体採取日です。

- ・敗血症疑い患者(咽頭ぬぐい(擦過物)、1/23)
ヒトライノウイルスA及びエコーウイルス6型：弘前1人
- ・下気道炎患者(鼻汁、1/24~1/30)：
コクサッキーウイルスB5型：青森市1人、ヒトライノウイルスC及びRSウイルスA：青森市1人

Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2016年第45週~2017年第10週)

- ・第10週の患者報告数は810人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは795人【A型：780人、B型：15人】でした。

保健所管内別報告数 (人)

週	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
保健所名																		
東地方+青森市	0	0	0	4	11	18	23	24	72	99	193	244	370	435	372	336	294	151
弘前		4		3	6	12	11	37	63	128	211	370	336	290	183	111	123	153
三戸地方+八戸市	3	7	2	8	7	10	12	55	45	74	176	363	412	384	287	209	219	205
五所川原	1	1	3	2	17	55	51	115	90	143	138	143	160	223	127	55	52	52
上十三	2	1	8	35	30	47	39	74	149	164	229	343	330	346	278	189	133	124
むつ		1	3	1	1	2		41	47	35	81	189	335	284	255	177	157	125
合計	6	14	16	53	72	144	136	346	466	643	1028	1652	1943	1962	1502	1077	978	810

A型 (迅速診断キットによる型別)(人)

週	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
保健所名																		
東地方+青森市	0	0	0	4	10	18	22	24	68	94	186	232	365	427	362	322	290	146
弘前		4		3	6	12	11	37	63	127	211	370	336	289	183	111	122	152
三戸地方+八戸市	3	7	2	8	7	10	12	54	44	73	168	333	362	364	268	201	212	195
五所川原	1	1	3	2	16	55	51	115	89	143	138	143	160	223	127	55	51	52
上十三	2	1	8	35	29	45	37	74	148	158	206	325	311	326	251	172	111	112
むつ		1	3	1	1	2		39	47	34	81	189	334	282	255	177	152	123
合計	6	14	16	53	69	142	133	343	459	629	990	1592	1868	1911	1446	1038	938	780

B型 (迅速診断キットによる型別)(人)

週	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
保健所名																		
東地方+青森市					1		1		2		3	1	1	1		2		2
弘前														1			1	1
三戸地方+八戸市								1		1	5	7	20	5	5	4		6
五所川原									1								1	
上十三					1				1	1	6	1	3	3	5	10	11	4
むつ								2		1			1	2			5	2
合計	0	0	0	0	2	0	1	3	4	3	14	9	25	12	10	16	18	15

年齢区分別(人)

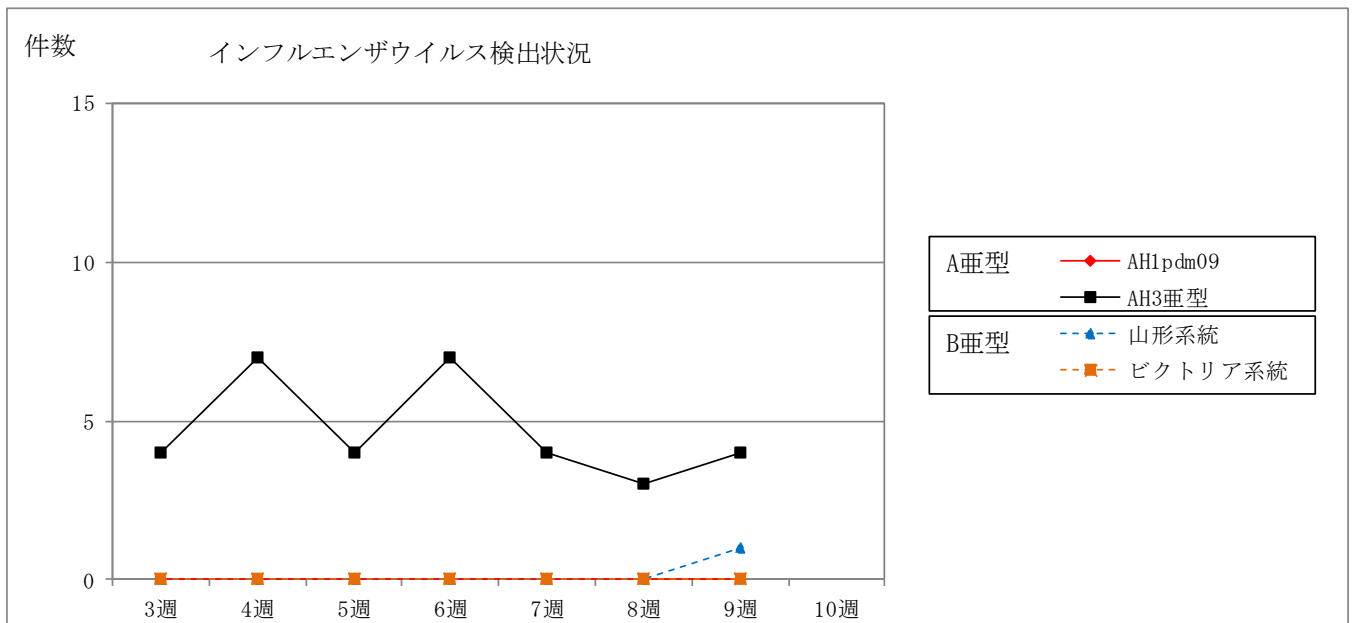
週	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
~5ヶ月							1	2	2	2	4	5	6	4	3	3	5	2
~11ヶ月							2		7	6	13	9	15	15	18	10	4	7
1歳			1		1	1	2	5	6	18	35	42	62	64	49	44	32	12
2歳					4	3	4	6	14	20	27	39	46	87	59	39	33	22
3歳	1			2	4	8	7	7	11	21	51	53	77	99	73	48	52	31
4歳				1	3	1	3	3	7	25	36	65	83	81	80	60	37	52
5歳		1			1	5	3	14	13	22	40	77	68	83	69	72	53	33
6歳			1	2	5	7	2	8	8	23	42	47	92	84	82	81	47	52
7歳		1		4		5		4	13	11	35	78	83	98	68	32	50	23
8歳	1	1	1	2		5	4	9	6	8	38	80	93	94	83	46	38	27
9歳		1	1	5	2	5	5	7	6	9	46	85	96	95	80	53	48	44
10~14歳	1	1	5	10	18	32	24	57	32	49	157	428	475	431	257	189	194	135
15~19歳		4	1	6	8	35	13	29	32	40	97	162	152	115	75	46	66	48
20~29歳			1	3	1	7	8	44	58	67	59	56	67	93	81	43	30	38
30~39歳	1	1	1	2	5	8	11	30	61	64	88	104	117	108	90	75	59	57
40~49歳	1	1	1	5	13	4	14	29	50	53	62	90	124	123	82	60	50	52
50~59歳		1	1	5	4	8	11	23	44	59	58	71	78	95	86	65	54	38
60~69歳		2	1	5	2	5	10	23	44	50	46	55	90	78	72	47	45	54
70~79歳						3	4	20	23	48	38	51	66	49	41	24	37	37
80歳以上	1		1	1	1	2	8	26	29	48	56	55	53	66	54	40	44	46

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検査結果）

インフルエンザウイルス		2017								直近5週間 合計	2016/2017 シーズン合 計
		3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週		
提出検体数		5	8	6	10	4	3	5	2 (2)	24 (2)	66 (2)
A亜型	AH1pdm09	0	0	0	0	0	0	0		0	1
	AH3亜型	4	7	4	7	4	3	4		18	48
B亜型	山形系統	0	0	0	0	0	0	1		1	1
	ビクトリア系統	0	0	0	0	0	0	0		0	0
合計		4	7	4	7	4	3	5		19	50

注1) 2016/2017シーズンは2016年第36週（9/5～9/11）～2017年第35週（8/26～9/3）

注2) 提出検体数の（ ）内の数は、現在検査中の検体数



VII 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2017年第7週～2017年第10週）

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
7	H29.2.13 ~ H29.2.19		梅毒1人	梅毒1人		梅毒1人	梅毒1人
8	H29.2.20 ~ H29.2.26			腸管出血性大腸菌 感染症1人			
9	H29.2.27 ~ H29.3.5	侵襲性肺炎球菌感 染症1人					
10	H29.3.6 ~ H29.3.12			レジオネラ症1人		A型肝炎1人 梅毒1人	

VIII 結核(二類全数把握疾患)（2017年第7週～2017年第10週）

(人)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
7	H29.2.13 ~ H29.2.19	5	2			2	
8	H29.2.20 ~ H29.2.26	2	1	1		1	
9	H29.2.27 ~ H29.3.5	1				1	
10	H29.3.6 ~ H29.3.12		3	1	2		

IX 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2017年第9週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病	ジカウイルス感染症
累積報告数	3501	33	101	4	2	63	34	5	1	1

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類
疾病名	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢
累積報告数	1	37	29	3	1	1	7	158	2	194

分類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	46	233	153	30	95	210	7	73	4	653

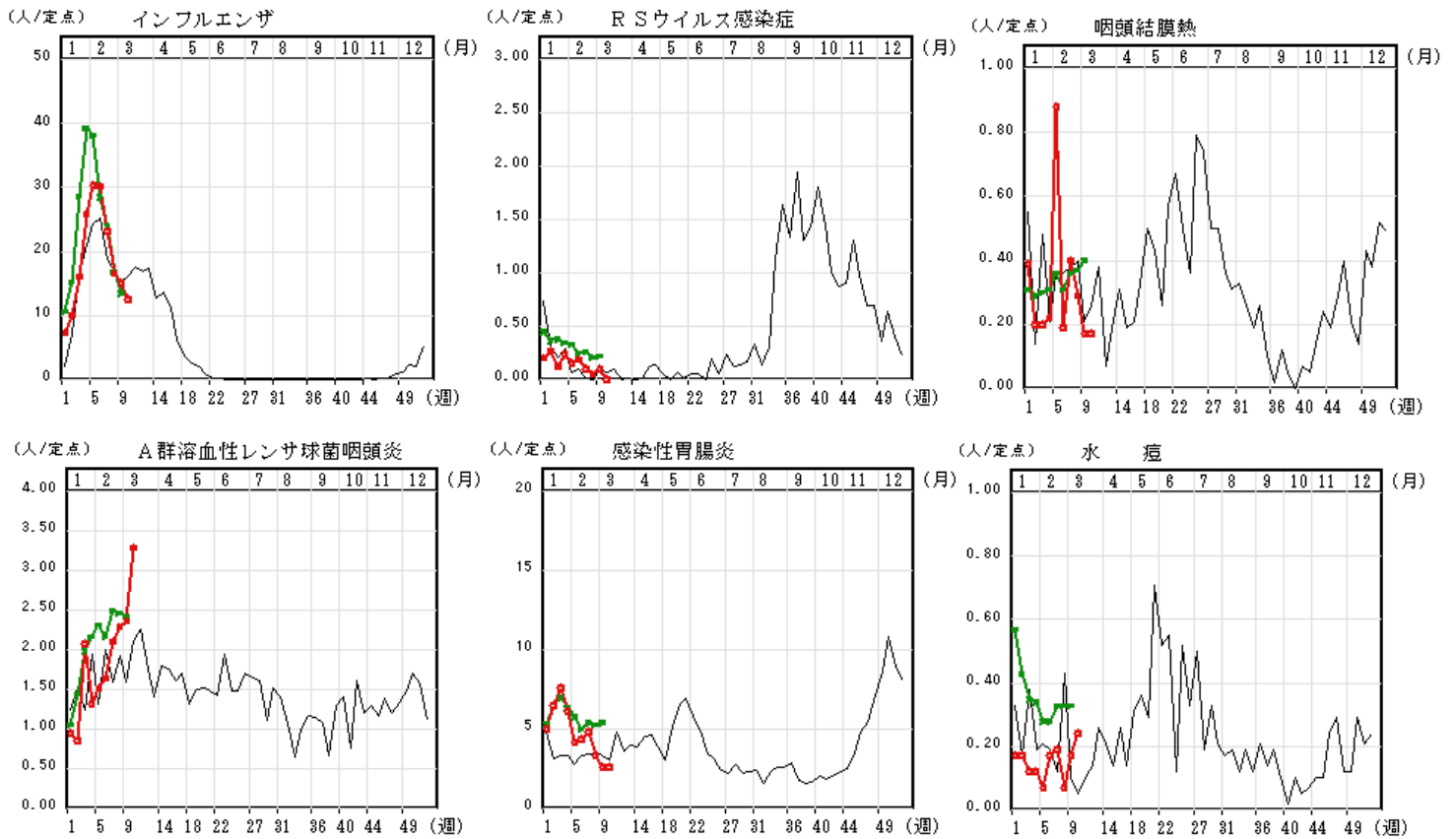
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	35	763	24	6	18	11	44	6

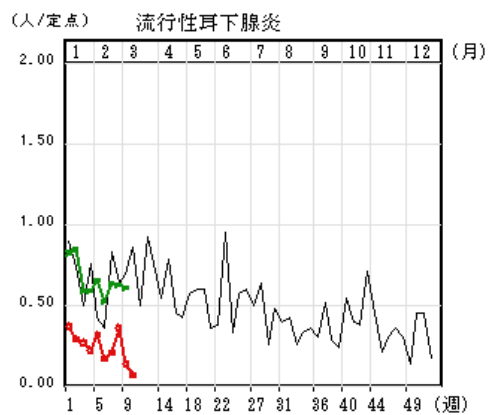
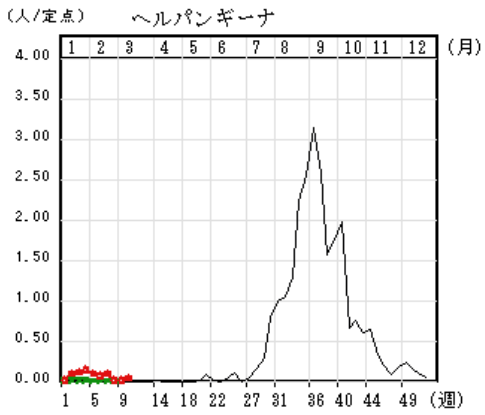
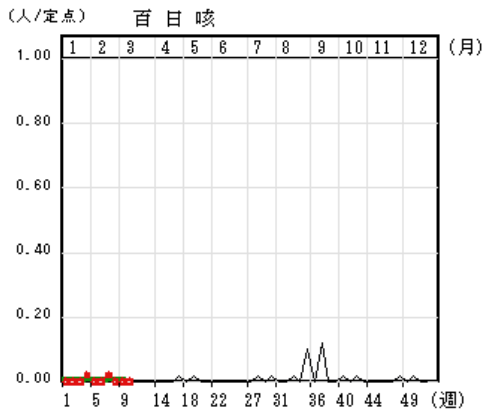
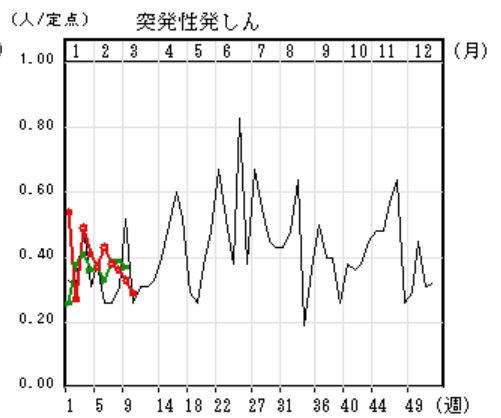
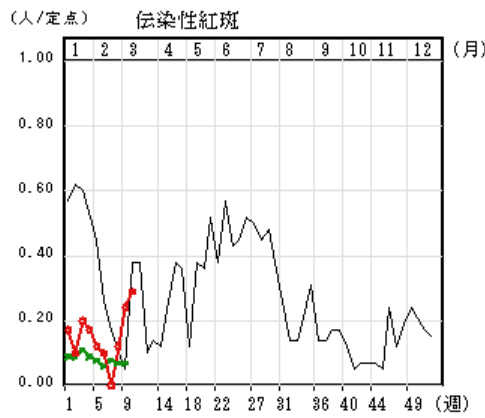
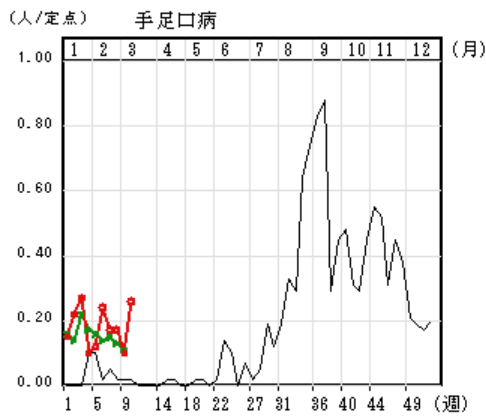
青森県（2017年第10週累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒
累積報告数	59	2	2	1	2	1	2	1	1	2	12

X インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移（2017年第10週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、—は2016年青森県、×—×は2017年全国

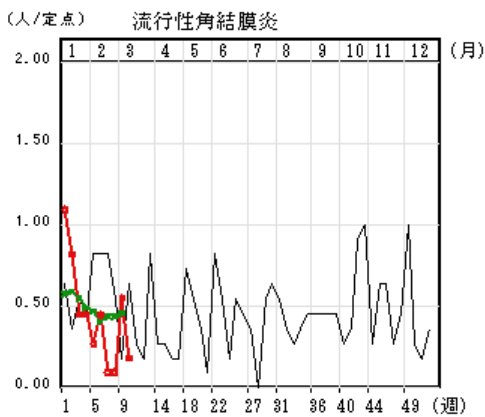
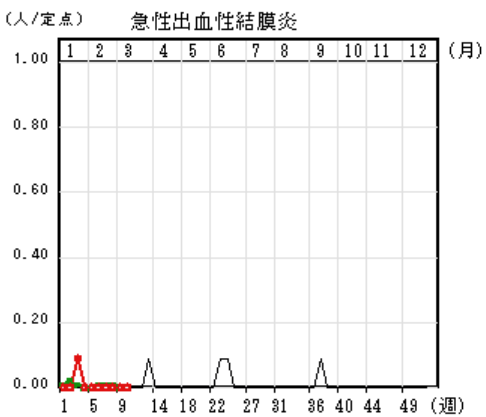




XI 眼科定点把握疾患週別推移 (2017年第10週、ただし全国は前週)

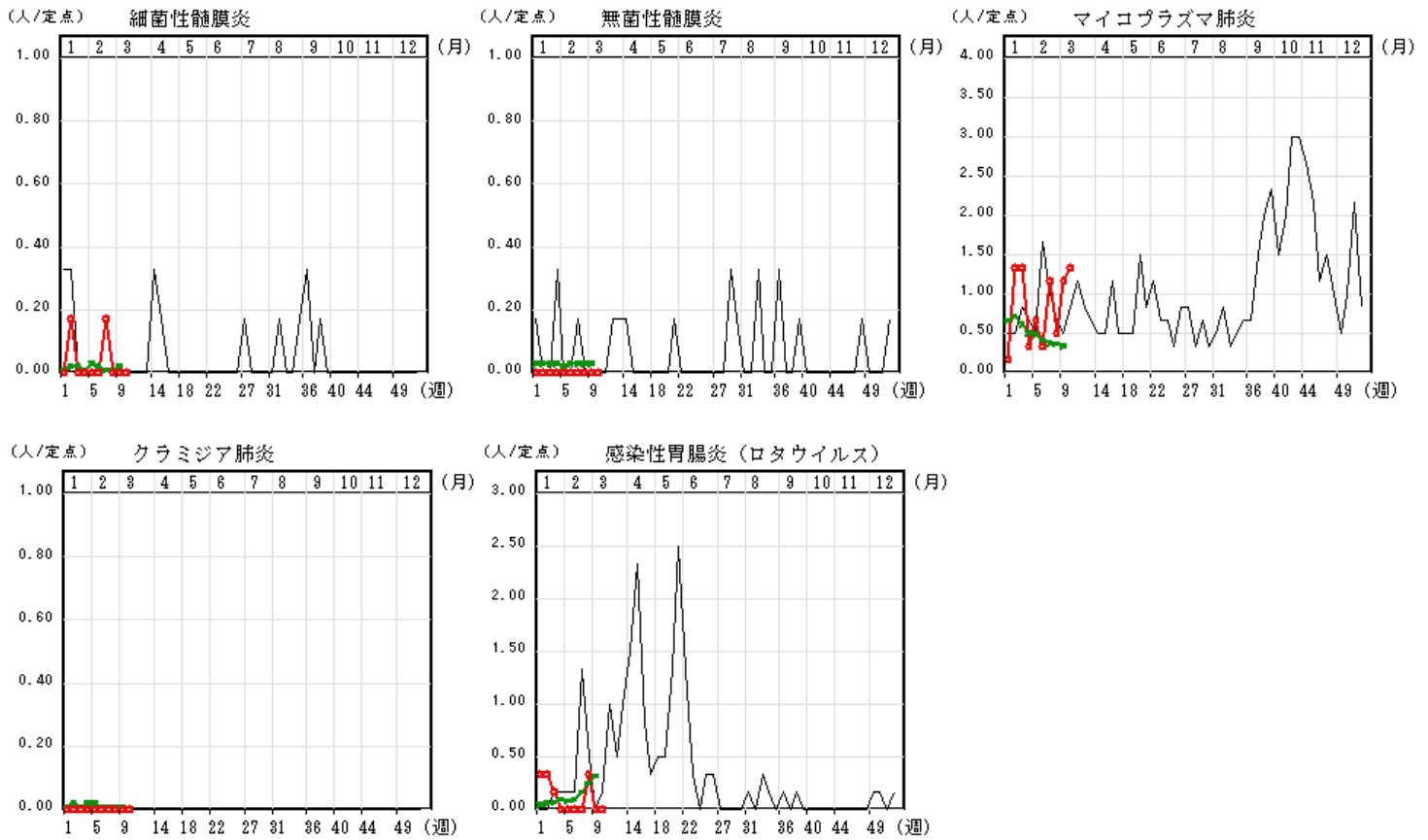
グラフの説明 **○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、**

×—×は2017年全国



XII 基幹定点把握疾患週別推移（2017年第10週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、 ×—×は2017年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成29年第10週
報告はありませんでした。

平成29年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	月(週)				計 (施設別)
		1月 1-4週	2月 5-8週	3月 9週 10週		
介護・老人福祉関係施設	件数	0	1	0	0	1
	発症者数	0	12	0	0	12
児童・婦人関係施設等	件数	1	2	1	0	4
	発症者数	13	48	14	0	75
障害関係施設	件数	0	1	0	0	1
	発症者数	0	43	0	0	43
その他施設	件数	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	1	4	1	0	6
	発症者数	13	103	14	0	130